

# 公私連携型-認定こども園 第三者評価結果報告書

## ① 公私連携型認定こども園の情報

名称： 学校法人 大庭学園立 那覇市認定こども園 若狭こども園	種別： 公私連携型認定こども園
代表者氏名： 大城 敏美 園長 宮城 米子 主幹保育教諭	定員（利用人数）： 110（95）名
所在地： 那覇市若狭3丁目11番1号	
TEL： (098) 868-7685	
ホームページ： <a href="http://www.naha-wakasa.ed.jp/">http://www.naha-wakasa.ed.jp/</a>	
【 公私連携型認定こども園の概要 】	
開設年月日： 2016年4月1日 開園3年目	
経営法人・設置主体（法人名）： 学校法人 大庭学園	
職員数	常勤職員： 10名 非常勤職員： 2名
専門職員	保育教諭： 9名
設備等の概要	幼児教育・保育室（3～5歳児）・遊戯室兼ランチルーム・相談室・職員室・調理室・職員更衣室、屋外遊戯場（園庭）

### ご利用状況

1号	5歳	4歳	3歳	計
定員	25名			25名
利用人数	7名	5名	4名	16名

2号	5歳	4歳	3歳	計
定員	70名			70名
利用人数	35名	24名	16名	75名

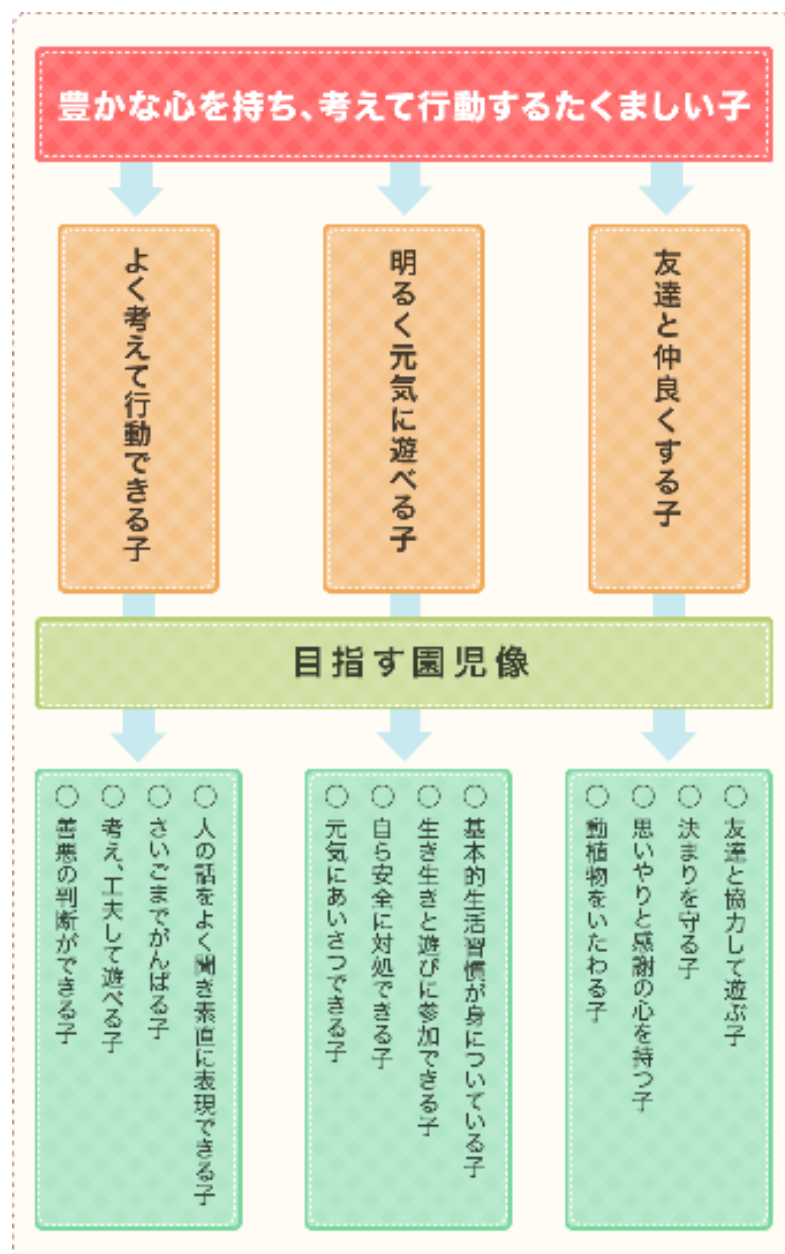
**公私連携型認定こども園** とは（学校 かつ 児童福祉施設です）

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(以下「認定こども園法」という。)第34条に規定する、幼保連携型認定こども園の運営方法の一つで、設置・運営主体は 学校法人 大庭学園で、那覇市とあらかじめ協定を締結し、公私連携法人としての指定を受け、必要な設備の貸付け、譲渡その他の協力を得て、設置の支援を受けつつ、人員配置や提供する教育・保育など運営への関与を受け、那覇市との連携の下に教育及び保育等を行う施設。

## ② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 <a href="http://daisansha.lolipop.jp/fukushi">http://daisansha.lolipop.jp/fukushi</a>
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年2月18日 (月)
評価調査者 2名	リーダー I・II・III章前半担当 吉山 浩 III章後半・IV章担当 保育士
改善状況確認日	2019年3月7日 (木)
保護者アンケート実施	2018年11月 回収率 100 % ( 回収 82 / 配布 82 )
評価結果確定日	2019年3月7日 (木)

## ③ 教育・保育目標



#### ④ 若狭こども園の特色ある幼児教育・保育活動

##### 【 よく考えて行動する子 】

- ・ 自分の事に関心を持ち、自分で取り組む必要性や出来る喜びを感じられるようにする。
- \* グループでの活動を意識しながら教育・保育を進め、主体性が発揮できる環境の構成に力を入れている。園児同士が話し合える場（当番活動や行事の担当決め、遊びの中での仲間同士の相談等）を増やすことで自分達で頑張れたことの達成感を得られるよう配慮している。

##### 【 友達と仲良くする子 】

- ・ 友達と協力する活動を取り入れたり、相手の良さに気付く環境構成をしたりして、相手の気持ちを感じ、思いやりの心が培われるようにする。
- \* 当番活動（落ち葉拾い、カメ・ウサギの世話・給食係）では友達同士で役割決めを相談する場を設け、友達に譲ってもらったり、協力して成功することが出来たりする場を提供しより友達の良さに気付けるよう援助している。

##### 【 明るく元気に遊べる子 】

- ・ 感動体験や知的好奇心を刺激するような環境づくりに努め、充実感や達成感が得られるようにする。また、園児が意欲的に活動に取り組めるよう、心が動くような活動を工夫し、取り入れていく。
- \* 季節や子ども達の興味関心、個々に合った発達状況を見ながら主体的な遊びに発展出来るような環境を構成する他、宿泊体験や園外活動を通して普段では体験できない自然体験等の遊びを提供している。

#### ⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成30年8月14日（契約日）～平成31年3月7日（評価結果確定日）
受審回数	初受審

## ⑥ 総 評

### ◎ 特に評価の高い点

- (1) 3歳児からの受入れを行う事で、複数年の一貫した体系的・計画的・組織的な保育・幼児教育が可能となり、子育て家庭の望む また、世界的な潮流ともなっている 保育の拡充 と 幼児教育の強化 の両方が充実しています。( 幼児期の教育のあり方が将来の子どもの成長に大きく影響を与える )
- (2) 『平成30年度 教育・保育計画書』に「園庭の自然環境」、「自然環境年間計画」が示されており、園庭のどこにどんな高木や花が咲いているか分かる様になっています。高木では、桜、テイキンサクラ、イスの木、ヨウテイボク、ガジュマル(キジムナー)、ホルトの木、ランタナ、マサキ、アセロラがあり、草花では、春夏には松葉ボタン、ベコニア、モスローゼ、トレニアが、秋冬には、インバチェンス、ベチュニア、パンジー、サルビア等が咲く計画になっています。子ども達が ①園庭の草花に興味・関心を持つ ②種まきや水やり等を通して、生長、変化に気づき大切にする事等がねらいです。
- (3) 決められたカリキュラムやスケジュールを実施することを優先して大人が子どもたちに指示をしてしまいがちですが、大人が子どもたちの力を信じ、「待つ」姿勢で子どもの自立性を育てています。
- (4) 小学校との「接続期カリキュラム」を丁寧に実施したり、『こども園・小学校との連携交流計画』、「交流実践計画」を作成し、5・7・11・1月に「5年生による園児への読み聞かせ」、5・11・2月に「合同避難訓練」、3月に「給食交流会」等、あらかじめ実施時期を明確に定め、園児と小学生が触れ合う機会を極めてたくさん設定し、子どもたちの小学校入学後の不安を取り除こうと努力されています。
- (5) 同法人の専門学校(幼稚園教諭、保育士、介護福祉士の養成校)の体育館、ホール、教室等の資源を子どもたちの活動に活用したり、学生による「絵本の読み聞かせ」や「製作・リズム遊び指導」を通じて、学生との触れ合いが多く、子ども達の活動の幅を広げ豊かにしています。
- (6) 様々な行事实施の手順や担当者が、あらかじめ定まっておき、園児に充実した行事を提供できるように、また、職員の準備に要する時間にムダ・ムラ・ムリの無いよう配慮し『マニュアル・実施計画』を作成し、実践されています。  
例示)「行事計画担当表」、『入園・進級式実施計画』、『こいのぼり集会実施計画』、『誕生会実施計画』、『春の遠足実施計画』、『宿泊体験実施計画』、『敬老お招き会実施計画』、『生活発表会実施計画』等

### ▼ 改善を求められる点 ( b 評価となった 4項目 )

- (1) 評価基準 9番 I-4-(1)-② 「改善計画書」の作成が出来ていません。
- (2) 評価基準 21番 II-3-(1)-① 決算情報の公開が出来ていません。
- (3) 評価基準 22番 II章-3-(1)-② 外部監査は実施していません。

(参考) 会計監査人の設置義務法人の範囲 <当法人は、収益10億円を超える規模迄、至っていません>  
厚労省の平成28年10月21日実施 第5回 社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会での通達 より、  
**平成30年度 収益30億円を超える法人 又は 負債60億円を超える法人**  
平成31・32年度 収益20億円を超える法人 又は 負債40億円を超える法人

平成 33 年度 収益 10 億円を超える法人 又は 負債 20 億円を超える法人

(4) 評価基準 32 番 III-1-(4)-① 第三者委員 2 名の連絡先 (電話番号) が記載されていません。

以 上

## ⑦ 第三者評価結果に対する若狭こども園のコメント

- ・ 第三者評価を受審することによって、職員間での教育保育に対して共有することができました。
- ・ 教育保育計画に対する実践がいかに重要であるか全職員が理解をすることができました。
- ・ 危機管理に対するマニュアル・実施計画実践を作成することがいかに重要であり又実践されているかいなか  
が重要であることを全職員が理解できました。
- ・ こども達の日々の健やかな育ちは、いかに計画に添って実行ができるか全職員間で共有することを前提に反  
省や課題をしっかりと行うことが大切であるか理解できました。
- ・ 改善を求める内容の項目については、法人本部と施設で協議を行い今後は改善点の項目をホームページ等の  
活用で公開するように努めます。
- ・ 第三者評価の結果を受けて、再度全職員で話し合い、運営や日々の教育保育活動の項目の反省や課題に傾注  
することで園の充実が図られることを全職員が協力してその任への強化に努力するようにします。

## 評価細目の第三者評価結果

各項目右端の評価結果欄 a、b、c のレベル（到達度）について

- |   |              |            |
|---|--------------|------------|
| a | 全ての項目を満たす    | 目標となる高いレベル |
| b | 1つ以上の項目を満たす  | 標準的レベル     |
| c | いずれの項目も満たさない | 改善が必要なレベル  |

### 評価対象 I 基本方針と組織

I-1 教育・保育目標		第三者評価結果
I-1-(1) 教育・保育目標が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 教育・保育目標が明文化され周知が図られている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>ホームページや「教育・保育計画書」等の園内の文書に記載されており、玄関や遊戯室に掲示されています。職員には、年度初めに、職員会議等で説明会を行っています。保護者には、遊戯室に掲示し、説明会や懇談会で文書を配付し伝えています。</p> <p>また、訪問時2/18（月）、保育教諭の脳裏に刻み込まれているか、暗誦を求め、確認しました。</p>		
<h3>アウトカム (outcome) 評価 &lt; 園の取組み結果・方法に対する評価 &gt;</h3>		
<p>I-1-(1)-①</p> <p>⑤ 教育・保育目標の保護者等への周知が図られている。</p> <p>⑥ 教育・保育目標の<u>周知状況を確認</u>し、継続的な取組を行っている。</p>		
<p>2018年11月実施 保護者アンケート結果より（総数 82家族） <b>回収率 82/82 = 100 %</b></p>		
<p>設問1 若狭こども園の教育・保育目標をご存じですか？</p>		
<p>回答 ⑤よく知っている 9 (11.0%)    ④まあ知っている 31 (37.8%)    ③どちらともいえない 12 (14.6%)          ②あまり知らない 20 (24.4%)    ①まったく知らない 5 (6.1%)    ⑥未記入 5 (6.1%)</p>		
年齢	クラス名	⑤    ④    ③    ②    ①    ⑥    計
3歳	たんぽぽ組	1    5    4    4    1    0    15
4歳	さくら組	2    9    1    6    1    5    24
5歳	ゆり組	3    8    4    5    1    0    21
5歳	ばら組	3    9    3    5    2    0    22
合 計		9    31    12    20    5    5    82

⑤ よく知っている 9 (11.0%) + ④ まあ知っている 31 (37.8%)

= 合わせて 40 (48.8%)

もっと認識度を高めたいレベルです。

今後の取り組み方の一例

AA 想定する周知状況になっているか? BB どの程度の周知状況が目標なのか?

毎年、『教育・保育目標』の保護者への周知状況を保護者アンケート等で確認し、取り組み方法の妥当性を確認すると共に、⑤よく知っている + ④まあ知っている で合わせて 何%程度を目標値とするのか園内で議論され、数値による目標管理も合わせてご検討下さい。【 数値目標があると知恵が深まります 】

I-2 経営状況の把握		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  市の『第3次地域福祉計画（平成27年3月）』、『那覇市立幼稚園の今後のあり方について（平成27年7月）』、市のこども園・園長会等より情報を得ています。 また、市からの地域対象児童数を確認するほか、待機児童情報や見学者の人数や年齢層、利用者の声からニーズ等を把握したり、毎月の法人内会議でコスト分析、利用者の推移、利用率等の分析を行っています。		

I-3 事業計画の策定		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、教諭が理解している。	Ⓐ・b・c
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c
<コメント>  各クラス、園で毎期ごとの経営状況を評価・反省し、リーダー会にて進捗報告を上げることで実施状況の評価を行っています。「事業報告」は、学校評議員・理事会で状況の評価を行っています。 また、保護者には、年度末の保護者説明会で、分かりやすく記した資料を配布し、説明しています。  <b>【 中長期計画の主な内容 】</b>  2019年度 実施予定・・・調理施設を那覇市内に設立予定、那覇市に公私連携こども園を設立、石垣市に公私連携こども園を設立		

2020年度 実施予定・・・ 第三者評価の受審（2回目）

職員が働きやすい環境の整備の策定（更衣室、倉庫の増設、床のニス塗り、教育保育教材の購入計画）

10年後の改築計画の策定 や 子ども、子育て事業の策定

I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組		第三者評価結果
I-4-(1) 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>毎年実施している「こども園全体の自己評価」を通じて、①園の幼児教育・保育の全体像を描き出すか、②どのように園のあり方を改善すべきかを探り出し、実行に向けていくかを園長・主幹保育教諭を中心に検討し、探索されています。2018年度は、第三者評価の受審にあたり、2018年8月から準備し、全職員（法人の事務員もサポート）で、評価基準に沿った仕組みの構築、『マニュアル』の作成、「記録」の点検を行いました。</p> <p>取り組むべき課題については、随時、速やかに改善を行っていますが、「改善計画書」（何に対し、誰が、いつ迄に改善に取り組むかを組織的・体系的・計画的に見える化した文書）の作成は出来ていませんでした。次年度から作成する予定と聞いております。</p>		

## 評価対象 II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 園長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園長は、『平成30年度 教育・保育計画書』を作成し、その中で「園務分掌の方針」、「園務分掌 組織図」、「職員 園務分掌表」を見える化し、各職員に配付し、役割と責任を説明しています。</p> <p>市・県・団体等の研修会に参加し、法令や動向を学び、業務の実行性を高める取組に指導力を発揮しています。</p>		

II-2 人材の確保・育成		第三者評価結果
II-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されて	Ⓐ・b・c



	いる。	
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
Ⅱ-2-(2) 教諭の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 教諭の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
Ⅱ-2-(3) 教諭の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 教諭一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
18	Ⅱ-2-(3)-② 教諭の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
19	Ⅱ-2-(3)-③ 教諭一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
Ⅱ-2-(4) 実習生等の教育・保育に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉑・b・c
<コメント> (1) 各教諭のスキルを保有資格、キャリアアップ研修7分野の受講、実技（体操、ピアノ、製作、絵画指導）安全（救急救命、アレルギー対応）等の熟練度、到達度で評価した「スキル一覧表」を作成し、ニーズを見極めて各教諭に必要な研修を「研修計画」から選定し、受講しています。 (2) 「明るく楽しい職場環境」づくりに努め、年休以外にリフレッシュ休暇を設置し、心身の健康の確保を行っています。園長は、職員と年2回個人面談し対応しています。 (3) 人材確保が厳しい昨今、法人の理事長、園長で月一回人材確保ミーティングを行い、創意工夫しています。 (4) 実習生の受け入れでは、「実習のしおり」を作成し、専門職の教育・育成の体制を整備し、同法人の専門学校（幼稚園教諭、保育士の養成校）から、多くの学生を受け入れています。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<コメント> ホームページ等の活用で、園の教育・保育目標、提供する幼児教育・保育の内容等は適切に公開していますが、決算情報等が公開出来ていません。 （当園は、学校法人の為、社会福祉法で求められている決算情報等の公開は、対象外ではありますが、次年度以降、社会福祉法人と同等以上の決算情報等の公開を検討されています。） また、内部自主監査は実施していますが、外部の専門家による外部監査は実施していません。 （参考）会計監査人の設置義務法人の範囲 <当法人は、収益10億円を超える規模迄、至っていません> 厚労省の平成28年10月21日実施 第5回 社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会での通達 より、 平成30年度 収益30億円を超える法人 又は 負債60億円を超える法人 平成31・32年度 収益20億円を超える法人 又は 負債40億円を超える法人 平成33年度 収益10億円を超える法人 又は 負債20億円を超える法人		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子ども・保護者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① こども園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  若狭ディサービス、関連校の沖縄福祉保育専門学校と交流したり、若狭っ子祭り・若狭地域文化祭り・若狭公民館祭りに参加したり、「園外活動 年間計画」を作成し、毎月、近隣の社会資源の若狭公園、若狭海浜公園、松山公園や若狭図書館、若狭公民館、交番、郵便局に出掛け、地域の方々と交流しています。		

### 評価対象 Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
26	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した教育・保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
27	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育が行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
28	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対してこども園選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
29	Ⅲ-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
30	Ⅲ-1-(2)-③ 園等の変更にあたり教育・保育の継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  (1) 子どもを尊重する姿勢を明示した『プライバシー保護規程』を作成し、職員会議等で周知しています。設備面では、トイレの前に戸を付れたり、着替えの時はカーテンを閉めたり、身体測定時は外部から見えない場所で対応しています。不適切な事案が発生した場合の対応方法は、『プライバシー保護規程』第7条に記載がありました。  (2) 園のホームページや「園案内」を分かりやすい内容で作成し、利用希望者に対して幼児教育・保育選択に必要な情報を提供しています。説明会や懇談会では必ず資料を作成し、それに基づいて説明し、実施する幼児教育や保育内容に変更があった時には、クラス懇談会や保護者説明会で説明したり、「園便り」、「クラス便り」等で伝えています。  (3) 転園、卒園児は、就学先の要望に合わせ、学籍、指導の記録等、引き継ぎ文書を作成しています。		

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス（利用者満足）		第三者評価結果
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
31	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
32	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・ <b>b</b> ・c
33	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	<b>a</b> ・b・c
34	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	<b>a</b> ・b・c

<コメント>

クラス懇談会、運動会、発表会、子育て相談等を実施し、子どもや保護者の意向を把握しようと努めています。今回、実施した2018年11月の保護者アンケート結果は、100%の回収率（82件回収/82件配布）で、保護者の満足度は、高い満足度（平均4.5）となっています。

### 2018年11月実施 保護者アンケート結果 クラス別 満足度比較表

年齢・クラス	回収	配布	回収率 (%)	総合満足度 (5点満点)
3歳 たんぼぼ組	15	15	100	<b>4.3</b>
4歳 さくら組	24	24	100	<b>4.4</b>
5歳 ゆり組	21	21	100	<b>4.5</b>
5歳 ばら組	22	22	100	<b>4.6</b>
合計	<b>82</b>	<b>82</b>	<b>100</b>	平均 <b>4.5</b>

#### ☆☆☆ 保護者が感じている “ 若狭こども園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 担任の先生が子供の事をよく見てくれ、忙しくても相談に乗ってくれる
- ② 子供の個性を理解してくれている
- ③ 子供が毎日楽しそうに園での事を話してくれて、先生の事も大好きな様で沢山話してくれます
- ④ 子供の園での様子など、色々話して頂けたり団体生活の中での良いこと、悪いことなども教えていただいているので安心
- ⑤ 担任の先生が、最近の出来事とかとか一日あった事等を教えてくれています

苦情解決の仕組みを構築し、苦情解決責任者、園長、主幹保育教諭、第三者委員2名を設置し、玄関に掲示し、「しおり」に記載し保護者に周知しています。ただ、**第三者委員2名の連絡先（電話番号）が記載されていません。**玄関に意見ポストを置き、いつでも保護者が意見を入れられるようにしており、苦情を受付た段階から『要望・苦情対応マニュアル』に沿って「経過記録」を残し、速やかに対応する仕組みになっています。

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス （ 安心・安全 ）		第三者評価結果
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
35	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	<b>a</b> ・b・c

<コメント>		
『安全マニュアル』を作成し、園舎内、園庭を「安全点検チェックリスト」に基づき毎月第1・第3 月曜日に点検を実施しています。園で気になることがあった時や、メディアを通じた事例を目にした時に、職員間で話し合いを持っています。子どもが怪我をした際は、「こども園保健計画」に沿って、速やかに適切な対応を行い、「事故報告」を記載する仕組みとしています。		
36	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>		
「基本的な生活習慣年間計画」（健康、安全に必要な態度）で期別に①あいさつ、②食事、③排泄、④清潔、⑤衣服の着脱に分けて、指導のポイントを記載し、日常の手洗いをしっかり行うよう指導し、予防しています。感染症が発生した際は、掲示板等で状況を保護者へ知らせたり、主幹保育教諭が様々な機関と連携し、対応しています。		
37	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>		
『危機管理マニュアル』、「避難訓練(地震・津波)実施計画」、「平成30年度避難訓練年間実施防災計画」、「減災安全マップ」を作成し、「自衛消防隊組織」を編成し、毎月1回の避難訓練と共に、年1回の総合消防訓練、不審者対応訓練を実施しています。		

Ⅲ-2 教育・保育の質の確保		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する教育・保育の標準的な実施方法が確立している。		
38	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され教育・保育が提供されている。	Ⓐ・b・c
39	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより指導計画が策定されている。		
40	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c
41	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(3) 教育・保育実施の記録が適切に行われている。		
42	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、教諭間で共有化されている。	Ⓐ・b・c
43	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・b・c
<コメント>		
<p>(1) 標準的な実施方法の指導について、毎年度3月に実施する次年度に向けての指導に加え、「週案月案」立案時に、園長と主幹指導教諭の二人が毎回指導と内容の確認をしています。</p> <p>(2) 教育・保育についての標準的な実施方法やアセスメント方法、計画の作成方法・時期について文書化がすすめられています。指導計画の見直しについては毎週カリキュラム検討会を開催し、園長、主幹保育教諭、各クラス担当教諭が参加し、毎回内容を全員で検討しています。これに加え、月1回の職員会議の場で必要に応じて計画の見直し、アドバイスをしています。</p>		

- (3) 子どもたちの状況や家庭環境の情報の聞き取りやアセスメントが画一的な評価にならないよう、日々主幹保育教諭がリーダーシップを発揮して教諭と綿密に議論を重ねています。
- (4) 計画作成時に子どもたちの声を取り入れ計画を立案しています。12月の生活発表会や2月の「カレーパーティ計画」は子どもたちの意見や気持ちを取り入れた内容で実施されました。ここには若狭こども園が大事にしている、「待つこと」と「子どもたちの自立性」を重んじる姿勢が表れています。
- (5) 『個人情報保護規程』を定め、目的外の利用の禁止、個人情報への不正アクセス、紛失、破損、改ざん及び漏洩防止のルールを決めています。子どもに関する重要な個人情報が記載された記録の保管期間は、「文書保存（記録）基準一覧表」にて「園児指導要録(学籍などの記録)20年、(指導に関する記録)6年」、「児童票」、「入所・転所に関する書類」は6年、「園児健康診断記録簿」、「園児事故・疾病記録簿」、「延長・一時保育利用台帳」、「職員健康診断記録簿」は5年と決めています。

参考) 府子本第315号 平成30年3月30日付け 内閣府子ども・子育て本部参事官（認定こども園担当）  
幼保連携型認定こども園 園児指導要録の改善及び認定こども園こども要録の作成等に関する留意事項等について（通知）

[https://www8.cao.go.jp/shoushi/kodomoen/pdf/h300330/youroku\\_jikou.pdf](https://www8.cao.go.jp/shoushi/kodomoen/pdf/h300330/youroku_jikou.pdf)

#### 5 認定こども園における認定こども園こども要録の作成等の留意事項

- ・認定こども園においては、作成した認定こども園こども要録の原本等について、その子どもが小学校等を卒業するまでの間（6年間）保存することが望ましいこと。ただし、学籍等に関する記録（在園証明）については、20年間保存することが望ましい。
- ・個人情報の保護に関する法律第2条第5項に規定する個人情報取扱事業者に該当し、原則として個人情報を第三者に提供（小学校に送付）する際には本人の同意が必要となるが、学校教育法施行規則第24条第2項及び第3項、保育所保育指針第2章の4（2）ウに基づいて提供する場合においては、同法第23条第1項第1号に掲げる法令に基づく場合に該当するため、第三者提供について本人（保護者）の同意は不要であること。

## 評価対象 IV 教育・保育の内容

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(1) 教育と保育の一体的展開		
44	IV-1-(1)-① 方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程（全体的な計画）を編成している。	㉠・b・c
45	<del>IV-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</del>	対象外
46	<del>IV-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</del>	対象外
47	IV-1-(1)-④ 3歳以上児の教育・保育において教育と保育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている。	㉠・b・c
48	IV-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	㉠・b・c
IV-1-(2) 環境を通して行う教育・保育		
49	IV-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	㉠・b・c
50	IV-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	㉠・b・c
51	IV-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	㉠・b・c
52	IV-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	㉠・b・c
53	IV-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	㉠・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>(1) 子どもたちの自主性を大事にし、また職員全員の声や議論を反映して「全体的な計画」が作成されています。そして、「全体的な計画」を念頭に置きつつ、日々の子どもたちの気持ちも重視しています。幼児教育と保育を一体的に展開するため、遊びのなかでルールを身に付けたり言葉を習得できるよう、活動に工夫しています。</p> <p>(2) 学校との連携については「小学校接続期プログラム」を作成し、9月～12月は小学校5年生と年長児の絵本の読み聞かせの会や5年生の教室での給食交流会、お楽しみ会等を通じて入学前の早い時期から小学校入学前に信頼関係を築いています。</p> <p>(3) 年に2回生活リズムアンケートを実施し、子どもたちの生活習慣を確認し、必要な支援をしています。身体的な活動は、天候や季節に合わせて遊戯室、園庭活動、近隣へのお散歩等で対応しています。また園は海辺にも近く、夏場は海へのお散歩も実施しています。</p> <p>(4) 4歳児の園外活動で当初の目的地に向かっている途中、ある園児が「海に行きたい」と提案したところ、子どもたちの間で「最初の予定は守らない」「でも海に行きたい気持ちも大事」と話し合いが始まることがありました。その場で担任は子どもたちの話し合いに意図的に介入しないで、「待つ」姿勢で臨み、子どもたちは全員納得して行先を変更することができました。時間と計画を重視し、大人が指示を出しかねない場面ですが、思いを言葉や体で表現し、お互いに納得できる話し合いの体験の機会を提供しています。</p>		

- (5) 小規模園のため園庭は比較的狭いですが子どもたちの畑があります。その畑は土づくりから子どもたちが関わり、作物の植え付け、水やり、収穫まで、「自分のこと」としてかかわれるよう工夫されています。また教室でめだかを飼うことになったとき、水槽の水量や飼育環境を職員が指示せず、子どもたちが毎日水量を変えて観察する等、子どもたちが自分で考えることを応援しています。
- (6) 遊戯室に沖縄の方言をまとめたポスターを掲示し、子どもたちが方言に興味を持つよう工夫しています。また図書コーナーでは子どもたちが自由に本を読めます。加えて当該園では大人が子どもたちに先んじて答えを言わず「待つ」ことで、子どもたちの表現が自由に展開されることが期待できます。

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(3) 教諭の資質向上		
54	IV-1-(3)-① 教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  日々主幹保育教諭がリーダーシップを発揮して職員と綿密に議論を重ね、計画や記録に目を通して改善に努めています。個々の保育教諭の自己評価が、園としての幼児教育・保育力を豊かにするところへと発展させようと取り組んでいます。		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(1) 生活と発達の連続性		
55	IV-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	Ⓐ・b・c
56	IV-2-(1)-② 障がいのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・b・c
57	IV-2-(1)-③ 長時間にわたる教育・保育のための環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  (1) 大人が子どもに対して「待つ」ことを大事にしているため、子どもたちは言語や身体での表現を自由にゆっくり模索しながらコミュニケーションの技法を身に付けることが期待できます。そこからさらに大人は子どもたちの思いをより理解することができるため、次の援助に結びついています。		
(2) 本調査時の教室内では、職員は子どもの安全を大前提に過度に障がいのある子どもの行動を目視で追いかけたり注意を振り向けたりしていませんでした。また職員だけでなく子どもたちも障がいのある子どもの特性を理解しており、必要以上に世話を焼かない様子を目にしました。これは障がいのある子どもの特性や気持ちを深く理解し、関わっている結果だと思われます。個別の支援計画、巡回指導の内容等は詳細に記載し、保存されていました。(2019年2月18日調査時に確認)		
(3) 教室内にはテーブルとイスの他、部屋の隅に子どもたちが隠れる場所があり、またホールには教室とは異なるしつらえの机とイスがあり好きに本を読めるようになっており、さらに教室と床続きのベランダの手洗い場も子どもたちには絶好の遊び場になっていて、さまざまな時間の過ごし方を楽しめるようになっていました。		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
58	IV-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	Ⓐ・b・c
59	IV-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c
60	IV-2-(2)-③ 幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・b・c
61	IV-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や教諭に伝達し、それを教育・保育に反映させている。	Ⓐ・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>(1) 子どもの健康状態については職員間で迅速に情報が共有され対応しています。</p> <p>(2) 給食は各クラスに分かれてとっていますが、月に1回お弁当の日を設け、お天気がいいときは戸外で、天候が悪いときは遊戯室にシートを敷いてみんなで一緒に食事をする機会も設けています。また2月には子どもたちが育てたじゃがいもを使ってカレーパーティーを開催し、収穫した喜びを味わいながら食事を楽しむことができます。</p> <p>(3) 食事量については、年度初めは残食が多いとのことですが、本調査日（2019年2月）に4歳児クラスの給食に同席したときは、ほとんど残食がなく、子どもたちは自分の食べられる量内で食事を楽しんでいました。食後の食器の片づけは子どもが一人ずつ食器を置く台まで運びます。その時に担任が一人ずつ目線を合わせて食事の様子やなにが食べられたか食べられなかった等、ていねいに声掛けをして、子どもたちの状態把握に努めていました。</p> <p>(4) 『こども園保健計画』、「年度こども園保健計画書」に基づき、内科・歯科検診、視力検査、尿・蛭虫検査を実施し、健康診断・歯科検診の結果は即座に保護者に連絡しています。教育・保育の実践の中では歯磨き指導、うがい、手洗い等の指導をしています。また健診後対応が必要だった子どもには個別に歯磨き等の声掛けをしています。</p>		

食育に対する取り組み
<p>① 先生や友達と食べる喜びや楽しみを味わったり、様々な食べ物に興味や関心を持つことで食の大切さに気づかせ、進んで食べようとする気持ちが育むように努めている。</p> <p>② お箸への移行指導の中で自分で完食する喜びの気持ちを育てる。</p> <p>③ 早寝、早起き、朝ごはんを推進する。</p> <p>④ 視聴覚教材を通し、赤・黄・緑の食材の持つ栄養素の役割を知らせる。</p> <p>⑤ 小さな菜園で野菜を育て収穫し、作物や生産者への感謝の気持ちを育てる。</p> <p>⑥ 親子でカレーライスを作ったり、小学校との給食交流会を通し食事のマナーや食の大切さを再確認する。</p>



IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(3) 健康及び安全の実施体制		
62	IV-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	㉠・b・c
63	IV-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	㉠・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>(1) アレルギーがある園児には、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」（平成23年3月策定）や（2019年改訂版素案）に従い、医師による「診断書」を提出してもらい、給食での対応ができない子には、家庭からの弁当で対応しています。アレルギーのある子には、テーブルや座る場所を固定し、クラスの子にも、説明し配慮しています。</p> <p>(2) 給食の外部搬入先（P社）と「業務委託契約書」を交わし、『大量調理施設衛生管理マニュアル』（平成29年6月16日）に準じた衛生管理を依頼し、定期的に給食会議を実施し、献立、アレルギー、衛生管理等を打合せしています。次年2019年度には、市内に給食施設の設立を予定しています。</p>		

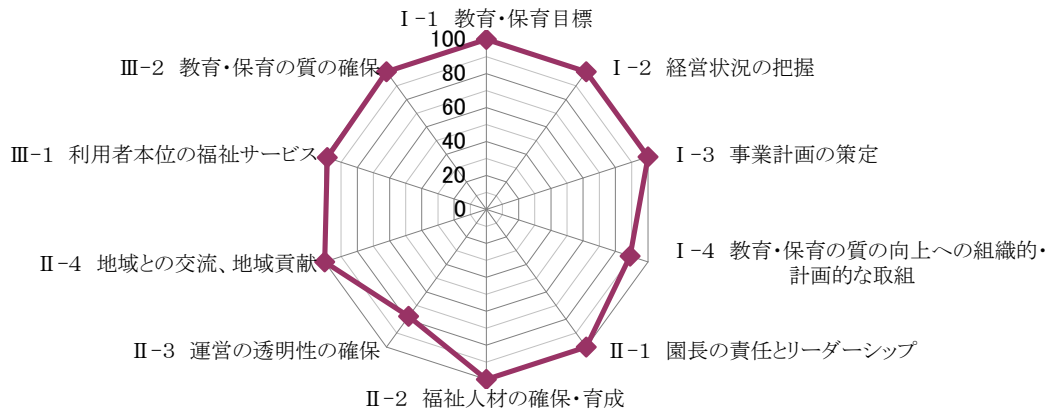
#### IV-3 保護者に対する支援

IV-3-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果
64	IV-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	㉠・b・c
65	IV-3-(1)-② 家庭と子どもの教育・保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	㉠・b・c
66	IV-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	㉠・b・c
67	IV-3-(1)-④ 虐待に対応できる園内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	㉠・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>(1) 朝食やおはしの持ち方等、保護者の心配事を毎年、年に2回実施する「生活リズムアンケート」で把握しています。また園での子どもたちの食事の様子は、給食参観の日を設け、保護者に公開しています。それ以外にも保護者総会や入園前説明会で食事についての情報も含め、保護者への説明や質問の場を設けています。</p> <p>(2) 保護者とのコミュニケーションの場は、登降園時に、職員から声掛けをしています。また日々のやり取り以外では、年5回の保育参観日や各行事日、また保育者の希望があればいつでも話し合いができることを保護者に説明しています。園主体の場だけでなく、毎年度3月末に保護者が中心となってみんなで教室を掃除する機会があり、それもなにかと話をする場となっています。</p> <p>(3) 虐待の対応については、子どもたちのプライバシーに配慮しながら日常的に着替えの様子や表情等を観察することがルールになっている。また保護者に対しては登降園時や入園前説明会、総会、懇談会で困ったことがあれば園に相談できることを説明したり、玄関や掲示板に「啓発ポスター」を掲示されています。職員への研修は『マニュアル』を用いて年1回研修を実施している。また虐待に関するTV・新聞報道があった際は、主幹保育教諭が主導して、職員と話し合う機会を設けています。</p>		

以上

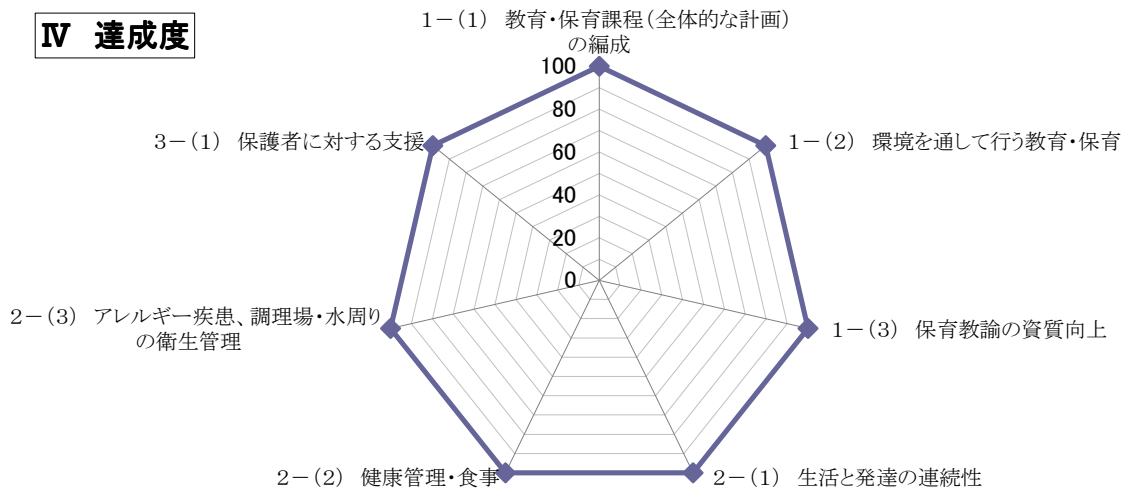
I～III章 園の運営管理 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 教育・保育目標	6	6	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	15	15	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	8	88.9
II-1 園長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	38	100.0
II-3 運営の透明性の確保	9	7	77.8
II-4 地域との交流、地域貢献	14	14	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	61	60	98.4
III-2 教育・保育の質の確保	30	30	100.0

### I～III 達成度



IV章 教育・保育実践 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	17	17	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	44	44	100.0
1-(3) 保育教諭の資質向上	4	4	100.0
2-(1) 生活と発達の連続性	23	23	100.0
2-(2) 健康管理・食事	27	27	100.0
2-(3) アレルギー疾患、調理場・水周りの衛生管理	9	9	100.0
3-(1) 保護者に対する支援	25	25	100.0

### IV 達成度



# 公私連携認定こども園 若狭こども園様 段取り表

*説明会 評価の流れ 3社合同 於：金城こども園	自己評価 サポート <b>①</b>	保護者アンケート (配布～回収 14日)			自己評価 サポート <b>②</b>	自己 評価 送付	◎訪問調査 評価者 2人	改善状況確認 報告書確定	報告書 (案) 送付	那覇市に報告 結果公開
		配付 家族	回収 100%	弊社へ 郵送						
8/10 (金) 済 PM3:00~	10/23 (火) 済	11月実施 済			12/6 (木) 済 PM230~400	1/30 (木) 済	2/18 (月) 済	3/7 (木) 済	3/8 (金) 済	

自己評価サポート ② 12/6 (木) PM2:30~PM4:00 園長、主幹保育教諭、副主幹保育教諭、保育教諭全員、事務員、本部からも参加



◎ 訪問調査当日 2/18 (月) AM9:30~PM3:30 園長、主幹保育教諭、副主幹保育教諭、保育教諭全員、事務員、本部からも参加



## 若狭こども園 大城 敏美 園長殿、宮城 米子 主幹保育教諭殿

いつもお世話になります。訪問調査 2月18日(月)の段取りを ご送付致します。当日、2名で伺います。

各クラスの「全体的な計画」、「指導計画」、「月案」が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

## 訪問調査計画書

- ポイント (1) 評価基準67項目に沿った活動が実施されているか？  
 (2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか？  
 (3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか？

2019年 2月 18日 (月)			
評価員	リーダー 吉山 浩 (0501C022)      保育士 (0701C004)		
9:30	ご挨拶 ①弊社より自己紹介、進め方の説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学		
10:00	<table border="1"> <tr> <td>           I 章 基本方針と組織 (9項目)            II 章 組織の運営管理 (16項目)            III章-1 子ども本位の教育・保育(12項目)             [ 栄養士・調理員 3項目 ]            60番 乳幼児にふさわしい食生活(1項目)            62番、63番 アレルギー対応、調理場衛生管理(2項目)         </td> <td>           III章-2 教育・保育の質の確保(6項目)            IV章 教育・保育の内容 (21項目)             [教育・保育状況観察]             IV章で除く項目 [栄養士・調理員 3項目]         </td> </tr> </table>	I 章 基本方針と組織 (9項目) II 章 組織の運営管理 (16項目) III章-1 子ども本位の教育・保育(12項目)  [ 栄養士・調理員 3項目 ] 60番 乳幼児にふさわしい食生活(1項目) 62番、63番 アレルギー対応、調理場衛生管理(2項目)	III章-2 教育・保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容 (21項目)  [教育・保育状況観察]  IV章で除く項目 [栄養士・調理員 3項目]
I 章 基本方針と組織 (9項目) II 章 組織の運営管理 (16項目) III章-1 子ども本位の教育・保育(12項目)  [ 栄養士・調理員 3項目 ] 60番 乳幼児にふさわしい食生活(1項目) 62番、63番 アレルギー対応、調理場衛生管理(2項目)	III章-2 教育・保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容 (21項目)  [教育・保育状況観察]  IV章で除く項目 [栄養士・調理員 3項目]		
12:00	昼食		
	園児と同じ給食を園児と一緒にお願いします (当日現金で2人分お支払いします)		
午後 13:00	(上記の続き)      (上記の続き)		
15:00	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)		
15:15	最終会議 (本日の結果のご説明)		
15:30			

プロフ : 吉山浩は、全社協・兵庫県・大阪府研修受講、保育士は兵庫県・大阪府研修受講

☆ 理念・教育・保育目標、遵守すべき法令5個が職員に周知徹底されているか、全員に聞き取り致します

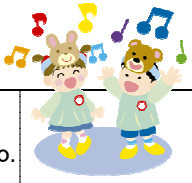
当日子ども中心でOKです ① 終了予定時間 15:30頃 ② 適宜、休憩時間を取ります ③ 当日 9:20頃伺います

\* 訪問(帰社)後、3日程度で、b評価と思われる項目のみメモ書きし、園にメール送付致します。それに対し、受領後14日以内に、改善報告をご連絡下さい。その回答を受け、報告書(案)をご提出致します。

# 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 1

2018年11月 総家庭数 22人家族 22回収/22件 回収率 100%

I 若狭こども園の教育・保育目標 について							
1	若狭こども園の教育・保育目標を ご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく 知っている	まあ 知っている	どちらとも いえない	あまり 知らない	まったく 知らない	
		3	9	3	5	2	0
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その教育・保育目標 は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同 できる	どちらとも いえない	あまり賛同 できない	賛同 できない	
		3	9	0	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その目標と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致して いる	まあ一致 している	どちらとも いえない	あまり一致 していない	一致して いない	
		3	9	0	0	0	0

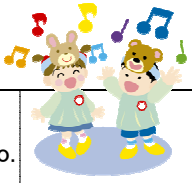


# 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 2

2018年11月 総家庭数 22人家族

22回収/22件 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅱ 入園する時の状況</b>						
1	見学は、快く受け入れてくれましたか。	15	3	0	4	0
2	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	14	6	0	2	0
3	入園時に、個別の面接はありましたか。	21	0	1	0	0
4	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	19	3	0	0	0
5	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	17	4	1	0	0
6	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	20	0	1	1	0
7	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	18	0	3	1	0
<b>Ⅲ 年間の教育・保育や行事</b>						
8	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	18	3	0	1	0
9	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	15	5	0	2	0
<b>Ⅳ 「遊び」について</b>						
10	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	17	5	0	0	0
11	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	19	2	0	1	0
12	お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	18	3	0	1	0
13	自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。	18	4	0	0	0
14	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	18	3	0	1	0
15	遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	17	5	0	0	0
16	こども園での出来事を、お子さんは話しますか。	18	3	1	0	0

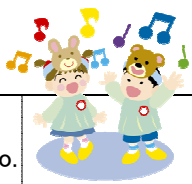


# 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 2

2018年11月 総家庭数 22人家族

22回収/22件 回収率 100%

No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>V 「生活」 について</b>						
17	昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。	19	2	0	1	0
18	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	19	2	0	1	0
19	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていきますか。	21	1	0	0	0
20	給食のメニューは充実していると思いますか。	12	9	1	0	0
21	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	19	3	0	0	0
22	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	14	7	0	1	0
23	食事への配慮が必要な場合（離乳食、アレルギー等）、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	15	4	0	3	0
<b>VI 快適さ や 安全対策</b>						
24	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	20	1	1	0	0
25	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	20	1	0	1	0
26	外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思えますか。	10	7	2	3	0
27	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	1	1	18	2	0
28	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	16	2	2	2	0
29	大規模地震への対策は適切に行われていると思いますか。	11	7	0	4	0



## 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 2

2018年11月 総家庭数 22人家族

22回収/22件 回収率 100%

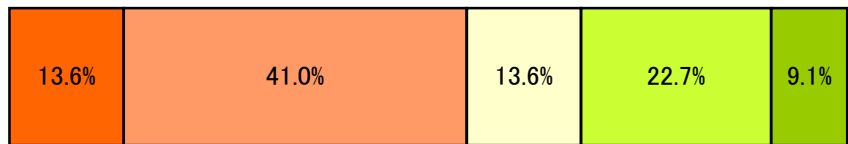
No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅶ 園と保護者との連携・交流</b>						
30	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	15	5	0	2	0
31	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	20	2	0	0	0
32	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	19	3	0	0	0
33	登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。	16	5	1	0	0
34	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	17	4	1	0	0
35	開園時間内であれば、急な残業や不定期的な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	20	0	0	2	0
36	緊急時の保護者への連絡体制はきちんととれていますか。	21	1	0	0	0
<b>Ⅷ 教諭の対応</b>						
37	あなたのお子さんは園生活を楽しんでいると思いますか。	19	3	0	0	0
38	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	19	2	0	1	0
39	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	13	6	0	3	0
40	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	8	11	2	1	0
41	不満や要望には的確に応えてくれますか。	16	2	0	3	1
42	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	20	0	1	1	0
43	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。	16	1	0	5	0



# 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 グラフ1

## 【 I 認定こども園の理念・方針について】

1, 若狭こども園の教育・保育目標をご存じですか？



- よく知っている
- まあ知っている
- どちらともいえない
- あまり知らない
- まったく知らない
- 未記入

「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その教育・保育目標 は賛同できるものだと思いますか？



- 賛同できる
- まあ賛同できる
- どちらともいえない
- あまり賛同できない
- 賛同できない
- 未記入

3, 日頃の教育・保育は、その目標と一致していますか？



- 一致している
- まあ一致している
- どちらともいえない
- あまり一致していない
- 一致していない
- 未記入

## 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 グラフ 2

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない ■ 未記入

### 【Ⅱ 入園する時の状況】

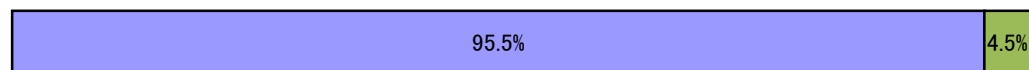
1, 見学は、快く受け入れてくれましたか



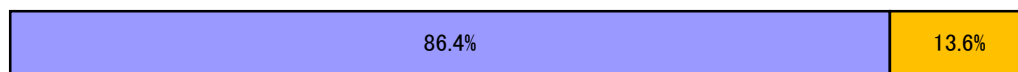
2, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか



3, 入園時に、個別の面接はありましたか



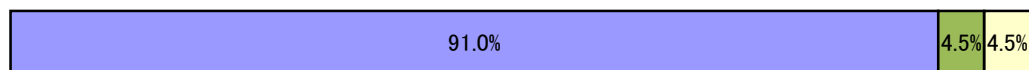
4, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか



5, 園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか



6, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか



7, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか



## 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 グラフ 3

はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

### 【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

8, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。



9, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。



### 【Ⅳ 「遊び」について】

10, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。



11, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。



12, お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。



13, 自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。



14, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。



15, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。



16, こども園での出来事を、お子さんは話しますか。



## 若狭こども園 5歳児 ばら組 アンケート結果 グラフ 7

■ はい
 ■ どちらともいえない
 ■ いいえ
 ■ わからない
 ■ 未記入

### 【Ⅷ 教諭の対応】

37, あなたのお子さんは園生活を楽しんでいると思いますか。



38, 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。



39, 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。



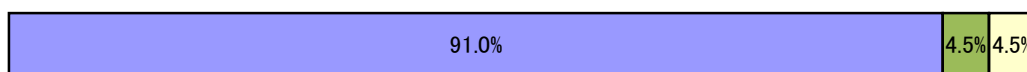
40, 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。



41, 不満や要望には的確に応えてくれますか。



42, 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。



43, アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。



### 【Ⅸ 総合満足度】 5段階評価 4.6

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ どちらともいえない
 ■ やや不満
 ■ 不満

